

# 自立活動だより



## 選択研修会③ ～子どもの気持ちになってみよう～ が行われました。

(2020. 12. 1)

今回の研修では、子どもの困難さを追体験するだけではなくて、日々感じている、いらだちや不安、自信のなさなどの感情やストレスを心理的に体験しました。また、支援についても考えることをしました。

研修会の中で、気付いたことや分かったことをまとめてみました。

### 読む(音読)



○なじみのない言葉があってまとまりで捉えることができなくて、すらすら読めなかったです。

- ・分kach書きにすると読みやすいやういのではないかと思ひました。
- ・現在担当している生徒の中には、漢字にルビを付けたよう方が読みやすい生徒もいます。

○順番に音読していくときは、目で文章を追っていくことが必要でした。どきどきしました。

- ・子どもにちじて、指で追っていくのもいい方法かもしれないと思ひました。

### 聞く(話を聞く)



○たくさんの話があつて、途中から頭が真っ白になつて話が入つてこなかったです。  
○話を聞いて、自分なりの解釈をしたので、自分の行動が正しいのかどうか分からなかったです。

- ・指示は簡潔にしないと、正しく伝わらないのだと思ひました。
- ・生徒によっては、メモの活用もよいのではないかと思ひました。
- ・一緒に話を聞いていても、解釈の違いがあることがわかりました。それは、自分の思ひ込みで話を聞いているからかもしれないと思ひました。

### 書く



○「早く」「急いで」と言われるとかえつて緊張してうまく書けなくなつてしまいました。  
○自分は、先に課題を行つている人の様子を見た後に取り組んだので、見通しをもつことができました。

- ・自分も「早く書いて」と言っているので、子どもはこんな風を感じていることがわかり、反省しました。
- ・書く量の調整は個にちじて必要と感じました。

### 使用プログラム

「LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム 第3版」  
一般社団法人 日本LD学会  
一般財団法人 特別支援教育士資格認定協会



## 教材教具展

昨年度は夏季休業中に行った「教材教具展」を、今年度は冬に教材教具の紹介を動画配信しました。また、実際に手に取って見ていただけるよう、少人数制での展示会も行いました。

①健康の保持  
「季節に合わせて  
服装を替えよう」



②心理的な安定  
「アンガーマネジメント」



③人間関係の形成  
「相手の気持ちを  
考えた言葉がけ」



④環境の把握  
「弁別する力」



⑤身体の動き  
「袖抜きトレーニング」



⑥コミュニケーション  
「母音の発声練習」



## 選択研修会④ ～自立活動におけるICT～ (2021. 1. 28)

ZOOM を使ってどんな支援ができるだろうか。大人数で集まることができない今、ホスト（ミーティングの主催者）になってどんな授業ができるだろうか。グループに分かれてZOOM を体験しました。

どの児童生徒にも、一斉に教師の手元の手本を目の前で見せることができます。

「ホワイトボード」機能を使って同じ画面にみんなで文字を書いたり、文章をタイピングしたりすることができます。

説明の映像を見せながら、内容の説明ができます。

「バーチャル背景」を使って、背景を変えると、楽しく学習ができそうです。

